

サービスホールからのお知らせ

◆「発電所構内ガイドツアー」および「サービスホール説明会」を以下のとおり開催しています。

発電所構内ガイドツアー

開催日時 土曜日・日曜日・祝日

1便 10:30~11:10 2便 11:30~12:10
3便 13:30~14:10 4便 14:30~15:10

参加方法 事前にサービスホールへお電話でお申し込み下さい。

お願い事項

- ・出発30分前までにサービスホール受付までお越し下さい。
- ・発電所構内に入るにあたり、ご本人確認をさせていただきますので運転免許証または住民基本台帳カード(顔写真付)をご提示下さい。

その他

平日でもご見学できますので、サービスホールへお問い合わせ下さい。



発電所構内ガイドツアー



サービスホール説明会

サービスホール説明会

開催日時 11月24日(日) 12:20~13:20

福島第一原子力発電所の事故を踏まえた柏崎刈羽原子力発電所における安全対策実施状況についてサービスホールで説明会を行います。お申し込みは不要ですので、お気軽にご参加下さい。

【お問い合わせ】 サービスホール ☎0120-34-4053 (9:00~17:00)

刈羽ふれあいサロン「きなせ」からのお知らせ

◆11月30日(土)に以下の催し物等を開催いたします。

【発電所見学会】

- ・ワゴン車で発電所構内をご案内いたします。ご本人確認の為、運転免許証または住民基本台帳カード(顔写真付)をご提示下さい。
- ・出発時間(各回1時間/5名様まで)

1便 9:30~ 2便 10:00~
3便 10:30~ 4便 11:00~

【刈羽ふれあいの里直売所主催「大収穫祭」】

- ・時間: 8時~12時まで
- ・イベント棟(きなせ隣)にて秋の新鮮野菜や新米の大直売会が開催されます。
- ・当日10時より試食コーナーもご用意しております。(無くなり次第終了)



大収穫祭の様子

【工作教室】

- ・時間: 9時~12時まで
- ・幼児・児童を対象とした身近にある材料を使った工作教室を開催します。(定員30名様)
- ※材料がなくなり次第終了といたします。

【お問い合わせ】
刈羽ふれあいサロン
「きなせ」

住所: 刈羽村大字割町新田
字西田741
電話: 0257-31-8900
(平日・土曜日9時~17時)

2013年11月10日発行 (H25-R-7)

編集発行責任者

柏崎刈羽原子力発電所広報部

企画広報グループマネージャー

〒945-8601 柏崎市青山町16番地46

☎0120-120-448 (平日9~17時)

発電所ニュース

フィルタベントの本体設置工事を開始しました

◆10月22日に、7号機でフィルタベント装置の本体を土台となる基礎部分に据え付ける作業を行いました。今後は、本体と配管をつなげる作業などを行います。

◆これからも、安全を第一に工事をすすめてまいります。



郵便はがき

945-8790

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行
(柏崎支店私書箱53号)

945-8790 4



差し支えなければご記入ください

ふりがな

お名前

ご住所

年齢 歳

男・女

お電話番号

ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。

(2013年11月号)

(※のりしろ)

料金受取人払郵便

柏崎支店
承認
16

差出有効期間
平成27年3月
15日まで

(切手不要)

みなさまの声にお答えします

●今回は「フィルタベント」についてのご質問にお答えします●

Q. フィルタベントって何ですか？

A. 万一の事態に備えた、放射性物質の影響を可能な限り低減する設備です。

福島第一事故の教訓を踏まえて、原子炉の注水・除熱機能を強化していますが、この何層にも施した安全対策が万一有効に働かなかった場合に備えて設置します。

原子炉格納容器内の水蒸気や水素を排気することにより、炉心損傷を防止するとともに万一炉心損傷が起きてしまった場合でも発電所敷地外の土壤汚染を大幅に抑制します。

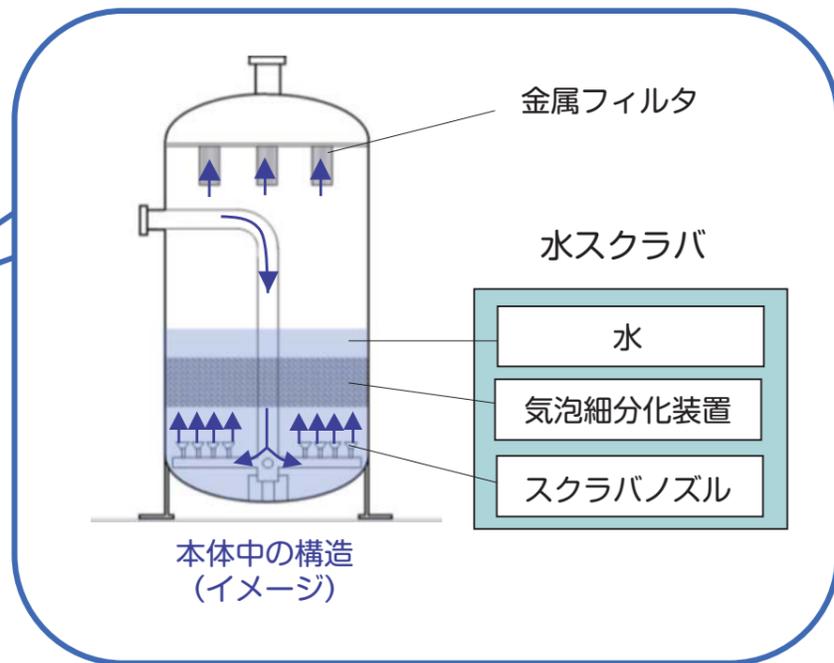
Q. フィルタベント装置で、どうやって放射性物質を取り除くのですか？

A. 水スクラバと金属フィルタを通過する過程で粒子状の放射性物質を捕集します。

水スクラバは、原子炉格納容器から排気されてきたベントガスをスクラバノズルで噴射して気泡を細かくし、水中で捕集することで粒子状の放射性物質を取り除くフィルタの役割を担います。その後、金属フィルタで更に取り除き、最終的に粒子状の放射性物質を99.9%以上取り除くことができます。



フィルタベント装置本体



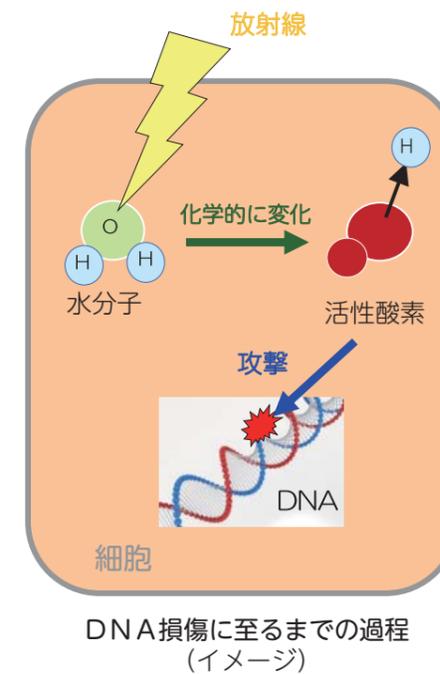
なお、希ガス等は除去できない為、万一のベント時に放射性の希ガス等が通り過ぎる間の一時的な避難は必要であり、ベントに先だって確実に通報連絡を行うとともに、避難の状況、気象条件等を考慮します。ベントに関わる具体的な手続きや連絡調整については、国や自治体の防災計画を踏まえ良く調整させていただく予定です。

【シリーズ】放射線のはなし^②

～放射線により傷ついた細胞の修復作用～

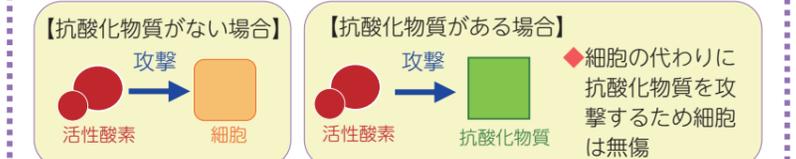
◆放射線を受けると、細胞の中の水分が化学的に変化し、活性酸素ができます。活性酸素とは、紫外線や喫煙、ストレスなどにより1日に約10億個も生成されると言われている物質で、これによって細胞の中のDNA（細胞の生まれ変わりなどに影響する重要な物質）に傷がつきます。日焼けなどで皮膚にダメージが起こる原因も、紫外線によって活性酸素ができ、皮膚の細胞のDNAに傷がつくためです。

◆この損傷した細胞のDNAは、人の体が元々備えている防御機能によって、大部分が修復されます。



防御機能による細胞の修復

◆細胞が放射線などによる攻撃を受けると、まず抗酸化物質という体の中の酸化されやすい物質が増え、これが身代わりとなって、細胞の中のDNAを保護します。



◆それでもDNAが損傷してしまった場合には細胞の中の酵素などによって大部分のDNAは修復されます。



修復しきれなかった細胞については、深い傷による自滅や免疫機能によって細胞が取り除かれるため、増え続けることはほとんどありません。ごくわずかの細胞については、変異を起こしてがん化することもあります。

みなさまからの様々なご疑問に本紙でお答えさせていただきます。

日頃から疑問に思っていることやご意見等をお寄せください。

ご協力ありがとうございました

(着こりこ)

みなさまの声をお聞かせください

1. 「放射線」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. 発電所に対して、その他ご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。